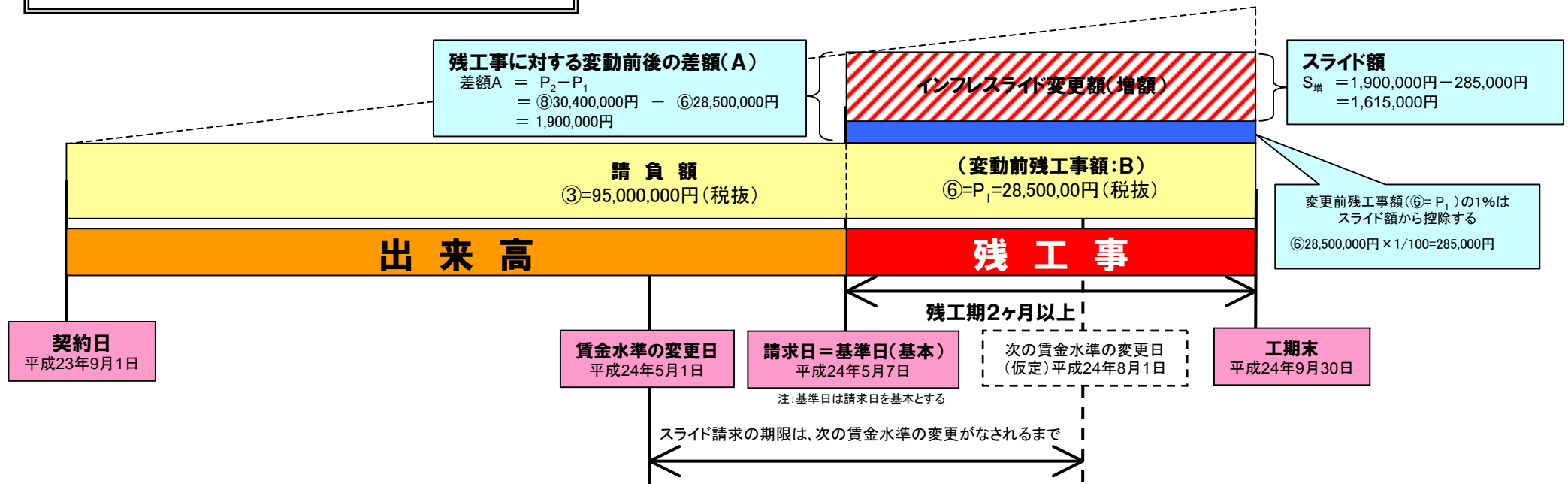


インフレスライド(増額の場合)《基本》

【算定事例1】



【金額関係】

①請負率 : 0.9500

《変動前の賃金(物価)水準で算定した金額》

②設計書金額 : 100,000,000円(税抜)

③請負代金額 : 95,000,000円(税抜)

④設計書出来高金額 : 70,000,000円(税抜)

⑤請負代金額相当出来高金額(④×①) : 66,500,000円(税抜)

⑥ P_1 変更前残工事価格(③-⑤) : 28,500,000円(税抜)

《変動後の賃金(物価)水準で算定した金額》

⑦残工事設計書金額 : 32,000,000円(税抜)

⑧ P_2 変更後残工事価格(⑦×①) : 30,400,000円(税抜)

【日程関係】

当初契約日: 平成23年9月1日

賃金水準の変更日: 平成24年5月1日

請求日: 平成24年5月7日

基準日: 平成24年5月7日 注: 請求日を基本とする

工期末: 平成24年9月30日

【スライド額計算】

$$\begin{aligned} \text{スライド額}(S_{\text{増}}) &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\ &= (\text{⑧}30,400,000\text{円} - \text{⑥}28,500,000\text{円}) - \text{⑥}28,500,000\text{円} \times 1/100 \\ &= 1,900,000\text{円} - 285,000\text{円} \\ &= 1,615,000\text{円(税抜)} \end{aligned}$$

変更前残工事額(⑥= P_1)の1%はスライド額から控除

【スライド調書・賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書入力シート】

工事名:

工 期:

基準日:

①請負率		0.9500
変動前の 賃金(物価)水準で 算定した金額	②設計書金額	100,000,000 円 (消費税抜き)
	③請負代金額	95,000,000 円 (消費税抜き)
	④設計書出来高金額	70,000,000 円 (消費税抜き)
	⑤請負代金額相当出来高金額(④×①)	66,500,000 円 (消費税抜き)
	⑥= P_1 =変更前残工事価格(③-⑤)	28,500,000 円 (消費税抜き)
変動後の 賃金(物価)水準で 算定した金額	⑦残工事設計書金額	32,000,000 円 (消費税抜き)
	⑧= P_2 =変更後残工事価格(⑦×①)	30,400,000 円 (消費税抜き)

〔着色セルのみ入力してください〕

ス ラ イ ド 調 書

工事名	〇〇〇〇工事				
請負代金額	95,000,000 円 (消費税含まず)				
	99,750,000 円 (消費税含む)				
設計書金額	100,000,000 円 (消費税含まず)				
	105,000,000 円 (消費税含む)				
工期	自	平成	年	月	日
	至	平成	年	月	日
基準日	平成	年	月	日	
出来高額 (請負代金額相当)	66,500,000 円 (税抜き)				
残工事額(P_1)	28,500,000 円 (税抜き)				
変更残工事額(P_2)	30,400,000 円 (税抜き)				

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

(単位:円)

請負代金額	出来高額	P_1	P_2
95,000,000	66,500,000	28,500,000	30,400,000

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額}(S_{\text{増}}) &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\
 &= (30,400,000 - 28,500,000) - 28,500,000 \times 1/100 \\
 &= 1,900,000 - 285,000 \\
 &= 1,615,000 \text{ 円} \\
 &= 1,615,000 \text{ 円 (千円未満切捨て)}
 \end{aligned}$$

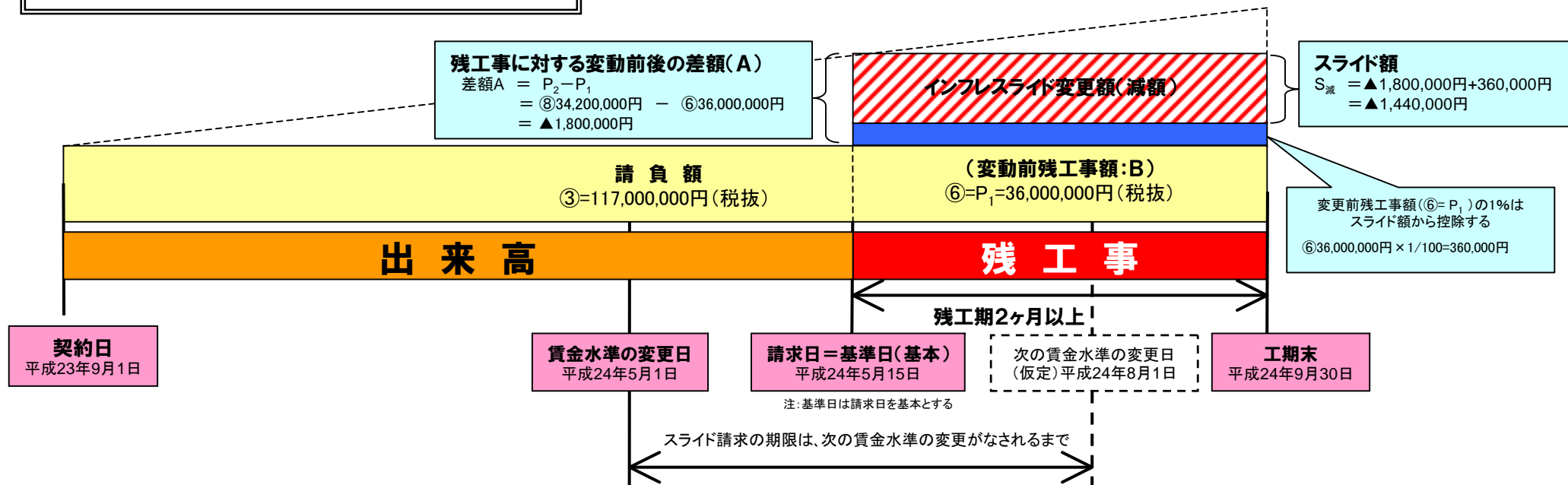
(但し、 $P_1 < P_2$) P_1 : 請負代金から出来形部分に相応する請負代金を控除した額 P_2 : 変動後(基準日)の賃金又は物価を基礎として算出した P_1 に相当する額

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額} &= 1,615,000 \times 1.05 \\
 (\text{税込み}) &= 1,695,750 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。

インフレスライド(減額の場合)《基本》

【算定事例2】



【金額関係】

①請負率 : 0.9000

《変動前の賃金(物価)水準で算定した金額》

②設計書金額 : 130,000,000円(税抜)

③請負代金額 : 117,000,000円(税抜)

④設計書出来高金額 : 90,000,000円(税抜)

⑤請負代金額相当出来高金額(④×①) : 81,000,000円(税抜)

⑥ P_1 変更前残工事価格(③-⑤) : 36,000,000円(税抜)

《変動後の賃金(物価)水準で算定した金額》

⑦残工事設計書金額 : 38,000,000円(税抜)

⑧ P_2 変更後残工事価格(⑦×①) : 34,200,000円(税抜)

【日程関係】

当初契約日: 平成23年9月1日

賃金水準の変更日: 平成24年5月1日

請求日: 平成24年5月15日

基準日: 平成24年5月15日 注: 請求日を基本とする

工期末: 平成24年9月30日

【スライド額計算】

$$\begin{aligned} \text{スライド額}(S_{\text{増}}) &= (P_2 - P_1) + P_1 \times 1/100 \\ &= (\text{⑧}34,200,000\text{円} - \text{⑥}36,000,000\text{円}) + \text{⑥}36,000,000\text{円} \times 1/100 \\ &= \text{▲}1,800,000\text{円} + 360,000\text{円} \\ &= \text{▲}1,440,000\text{円 (税抜)} \end{aligned}$$

変更前残工事額(⑥= P_1)の1%はスライド額から控除

【スライド調書・賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書入力シート】

工事名:

工 期:

基準日:

①請負率		0.9000
変動前の 賃金(物価)水準で 算定した金額	②設計書金額	130,000,000 円 (消費税抜き)
	③請負代金額	117,000,000 円 (消費税抜き)
	④設計書出来高金額	90,000,000 円 (消費税抜き)
	⑤請負代金額相当出来高金額(④×①)	81,000,000 円 (消費税抜き)
	⑥=P ₁ =変更前残工事価格(③-⑤)	36,000,000 円 (消費税抜き)
変動後の 賃金(物価)水準で 算定した金額	⑦残工事設計書金額	38,000,000 円 (消費税抜き)
	⑧=P ₂ =変更後残工事価格(⑦×①)	34,200,000 円 (消費税抜き)

[着色セルのみ入力してください]

ス ラ イ ド 調 書

工事名	〇〇〇〇工事				
請負代金額	117,000,000 円 (消費税含まず)				
	122,850,000 円 (消費税含む)				
設計書金額	130,000,000 円 (消費税含まず)				
	136,500,000 円 (消費税含む)				
工期	自	平成	年	月	日
	至	平成	年	月	日
基準日	平成	年	月	日	
出来高額 (請負代金額相当)	81,000,000 円 (税抜き)				
残工事額(P_1)	36,000,000 円 (税抜き)				
変更残工事額(P_2)	34,200,000 円 (税抜き)				

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

(単位:円)

請負代金額	出来高額	P_1	P_2
117,000,000	81,000,000	36,000,000	34,200,000

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額}(S_{\text{減}}) &= (P_2 - P_1) + P_1 \times 1/100 \\
 &= (34,200,000 - 36,000,000) + 36,000,000 \times 1/100 \\
 &= -1,800,000 + 360,000 \\
 &= -1,440,000 \text{ 円} \\
 &= -1,440,000 \text{ 円 (千円未満切捨て)}
 \end{aligned}$$

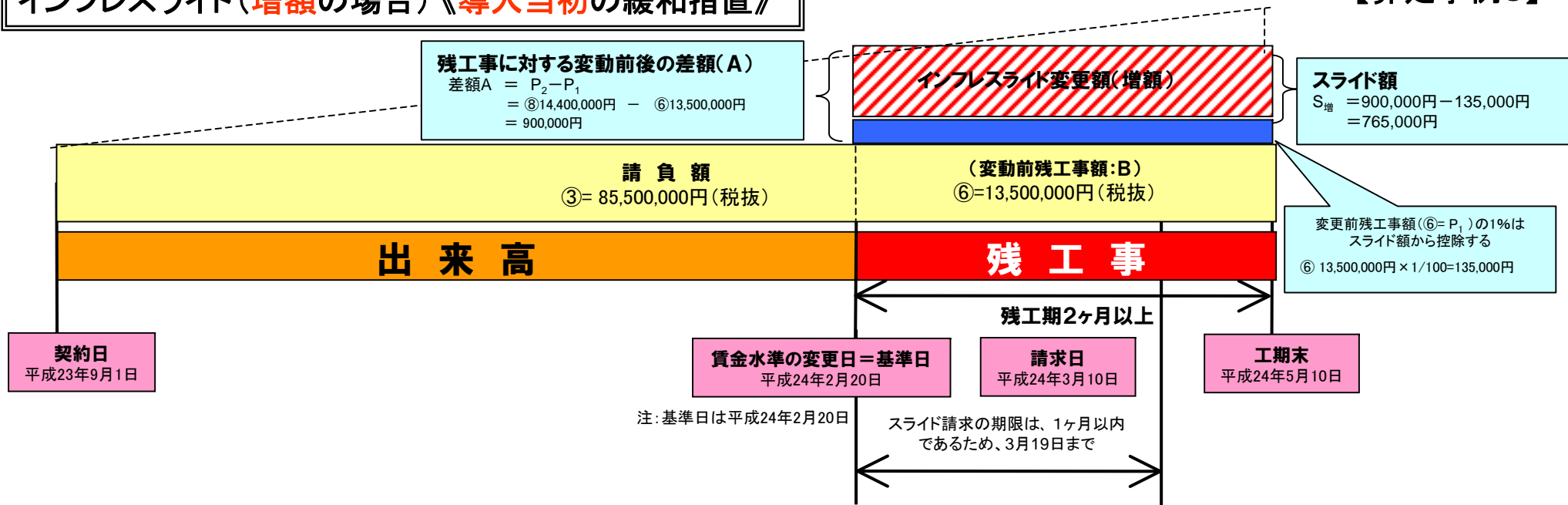
(但し、 $P_1 > P_2$) P_1 : 請負代金から出来形部分に相応する請負代金を控除した額 P_2 : 変動後(基準日)の賃金又は物価を基礎として算出した P_1 に相当する額

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額} &= -1,440,000 \times 1.05 \\
 (\text{税込み}) &= -1,512,000 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。

インフレスライド(増額の場合)《導入当初の緩和措置》

【算定事例3】



【金額関係】

①請負率 : 0.9000

《変動前の賃金(物価)水準で算定した金額》

②設計書金額 : 95,000,000円(税抜)

③請負代金額 : 85,500,000円(税抜)

④設計書出来高金額 : 80,000,000円(税抜)

⑤請負代金額相当出来高金額(④×①) : 72,000,000円(税抜)

⑥P₁変更前残工事価格(③-⑤) : 13,500,000円(税抜)

《変動後の賃金(物価)水準で算定した金額》

⑦残工事設計書金額 : 16,000,000円(税抜)

⑧P₂変更後残工事価格(⑦×①) : 14,400,000円(税抜)

【日程関係】

当初契約日: 平成23年9月1日

賃金水準の変更日: 平成24年2月20日

請求日: 平成24年3月10日

基準日: 平成24年2月20日

工期末: 平成24年5月10日

【スライド額計算】

$$\begin{aligned} \text{スライド額}(S_{\text{増}}) &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\ &= (\text{⑧}14,400,000\text{円} - \text{⑥}13,500,000\text{円}) - \text{⑥}13,500,000\text{円} \times 1/100 \\ &= 900,000\text{円} - 135,000\text{円} \\ &= 765,000\text{円(税抜)} \end{aligned}$$

変更前残工事額(⑥= P₁)の1%はスライド額から控除

【スライド調書・賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書入力シート】

工事名:

工 期:

基準日:

①請負率		0.9000
変動前の 賃金(物価)水準で 算定した金額	②設計書金額	95,000,000 円 (消費税抜き)
	③請負代金額	85,500,000 円 (消費税抜き)
	④設計書出来高金額	80,000,000 円 (消費税抜き)
	⑤請負代金額相当出来高金額(④×①)	72,000,000 円 (消費税抜き)
	⑥= P_1 = 変更前残工事価格(③-⑤)	13,500,000 円 (消費税抜き)
変動後の 賃金(物価)水準で 算定した金額	⑦残工事設計書金額	16,000,000 円 (消費税抜き)
	⑧= P_2 = 変更後残工事価格(⑦×①)	14,400,000 円 (消費税抜き)

〔着色セルのみ入力してください〕

ス ラ イ ド 調 書

工事名	〇〇〇〇工事				
請負代金額	85,500,000 円 (消費税含まず)				
	89,775,000 円 (消費税含む)				
設計書金額	95,000,000 円 (消費税含まず)				
	99,750,000 円 (消費税含む)				
工期	自	平成	年	月	日
	至	平成	年	月	日
基準日	平成	年	月	日	
出来高額 (請負代金額相当)	72,000,000 円 (税抜き)				
残工事額(P_1)	13,500,000 円 (税抜き)				
変更残工事額(P_2)	14,400,000 円 (税抜き)				

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。

賃金又は物価変動に基づく請負代金額計算書

(単位:円)

請負代金額	出来高額	P_1	P_2
85,500,000	72,000,000	13,500,000	14,400,000

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額}(S_{\text{増}}) &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\
 &= (14,400,000 - 13,500,000) - 13,500,000 \times 1/100 \\
 &= 900,000 - 135,000 \\
 &= 765,000 \text{ 円} \\
 &= 765,000 \text{ 円 (千円未満切捨て)}
 \end{aligned}$$

(但し、 $P_1 < P_2$) P_1 : 請負代金から出来形部分に相応する請負代金を控除した額 P_2 : 変動後(基準日)の賃金又は物価を基礎として算出した P_1 に相当する額

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額} &= 765,000 \times 1.05 \\
 (\text{税込み}) &= 803,250 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

※本調書は発注者の算出根拠資料であり、受注者との協議・契約には添付しない。